



株式会社イオンファンタジー

東証一部、証券コード:4343

2014年2月期

決算補足資料



2014年2月期 連結決算概要

Aeon
Fantasy

株式会社イオンファンタジー

決算のハイライト

決算ハイライト

- ・ 連結売上高 465億円(前期比+3.7%)、営業利益 25億円(同△25.5%)、
経常利益 26億円(同△24.2%)、当期純利益 11億円(同△27.3%)
- ・ ミックスの変化による国内事業の粗利率が低下により、減価償却費の上昇を
カバー出来ず、加えて円安も減益に影響

経営ハイライト

- ・ ブランド戦略で、世界の全店舗の屋号を‘モーリーファンタジー’に統一完了
- ・ 新規出店は、国内で8店舗、海外で52店舗、合計60店舗の大量出店
- ・ 昨年11月に400店舗を達成
- ・ ベトナムにFC1号店を開設、またフィリピンで子会社設立を決定

2014年2月期の連結業績(前期比)

2014年2月期(2013年3月1日※~2014年2月28日※)

(単位:百万円)

	2013/2期 (前期)	2014/2期 (当期)	前期比
売上高	44,868	46,541	+3.7%
売上総利益	6,264	5,466	△12.7%
販管費	2,862	2,930	+2.3%
営業利益	3,402	2,536	△25.5%
営業外損益	88	108	+23.3%
経常利益	3,490	2,645	△24.2%
税引前当期純利益	3,446	2,544	△26.2%
当期純利益	1,535	1,117	△27.3%

《セグメント情報》

(単位:百万円)

	国内	海外
売上高	44,083 (+0.9%)	2,458 (+1,293)
営業利益	3,077 (△16.9%)	△541 (△240)

()内は前期比増減率。
ただし、海外の数値の()内は前年実績値との差異値

※ 2013/2期に、決算の期末日を2月20日から2月末へ変更。
よって、2013/2期は2012/2/21~2013/2/28、2014/2期は2013/3/1~2014/2/28が決算期間となる。

2014年2月期の連結業績(計画比)

2014年2月期(2013年3月1日~2014年2月28日)

(単位:百万円、%)

	期初計画	実績	計画比
売上高	46,600	46,541	△0.1%
売上総利益	—	5,466	—
販管費	—	2,930	—
営業利益	3,600	2,536	△29.5%
営業外損益	—	108	—
経常利益	3,600	2,645	△26.5%
税引前当期純利益	—	2,544	—
当期純利益	1,560	1,117	△28.4%

<差異の要因>

- ・海外の出店時期の遅れ
⇒会計年度末に集中
- ・国内における2月週末の
2度の大雪による売上減少

店舗数の状況(2014年2月末現在)

国内、海外店舗数(2014年2月28日現在)

	直営(注1)	FC等(注2)	計
日本	321 (316)	5 (3)	326 (319)
中国	37 (11)	4 (4)	41 (15)
マレーシア	43 (27)	2 (2)	45 (29)
タイ	13 (2)	0 (0)	13 (2)
ベトナム	0 (0)	1 (0)	1 (0)
海外計	93 (40)	7 (6)	100 (46)
合計	414(356)	9 (9)	426 (365)

《直営店舗の今期新規出店実績》

	期初計画	実績
日本	10	8
中国	25	25
マレーシア	15	16
タイ	10	11
合計	60	60

注1:()内は2013年2月末現在の店舗数

注2: 業務提携契約、ライセンス契約、レベニューシェアリングを含む

連結貸借対照表(資産の部)

2014年2月期末(2014年2月28日現在)

(単位:百万円、%)

資産の部	2013/2期		2014/2期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	13,399	50.2%	11,238	40.2%	△2,161
現金及び預金	5,250	19.7%	3,246	11.6%	△2,003
売上預け金	150	0.6%	101	0.4%	△48
たな卸資産	871	3.3%	1,053	3.8%	+182
関係会社寄託金	6,000	22.5%	6,000	21.4%	0
その他流動資産	1,128	4.2%	836	3.0%	△291
固定資産	13,284	49.8%	16,739	59.8%	+3,455
有形固定資産	9,322	34.9%	12,889	46.1%	+3,567
無形固定資産	1,231	4.6%	948	3.4%	△282
投資その他の資産	2,730	10.2%	2,901	10.4%	+171
資産合計	26,684	100.0%	27,978	100.0%	+1,294

連結貸借対照表(負債・純資産の部)

2014年2月期末(2014年2月28日時点)

(単位:百万円、%)

負債・純資産の部	2013/2期		2014/2期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動負債	6,433	24.1%	7,032	25.1%	+599
買入債務	1,295	4.9%	994	3.6%	△300
設備関係支払手形	1,559	5.8%	1,867	6.7%	+308
その他流動負債	3,578	13.4%	4,169	14.9%	+591
固定負債	263	1.0%	327	1.2%	+72
純資産	19,988	74.9%	20,618	73.7%	+630
株主資本	19,452	72.9%	19,757	70.6%	+305
うち自己株式	△66	△0.3%	△57	△0.2%	+9
その他包括利益累計額	221	0.8%	520	1.9%	+298
新株予約権	43	0.2%	66	0.2%	+22
少数株主持分	270	1.0%	273	1.0%	+3
負債・純資産合計	26,684	100.0%	27,978	100.0%	+1,294

連結キャッシュフロー計算書

2014年2月期（2013年3月1日～2014年2月28日）

（単位：百万円）

	2013/2期	2014/2期	前期比増減
営業活動によるキャッシュフロー	6,152	6,674	+521
税引前当期純利益	3,446	2,544	△901
減価償却費	4,083	5,076	+993
法人税等の支払額	△1,803	△1,336	+467
投資活動によるキャッシュフロー	△5,672	△8,023	△2,351
有形固定資産の取得による支出	△5,499	△7,926	△2,426
財務活動によるキャッシュフロー	△580	△820	△239
配当金の支払額	△580	△815	△235
現金及び現金同等物の増減額	△0	△2,003	△2,003
現金及び現金同等物の期首残高	4,326	5,250	+923
現金及び現金同等物の期末残高	5,250	3,246	△2,003

2014年2月期 国内事業概要

Aeon
Fantasy

株式会社イオンファンタジー

2014年2月期の国内業績

2014年2月期（2013年3月1日※～2014年2月28日※）

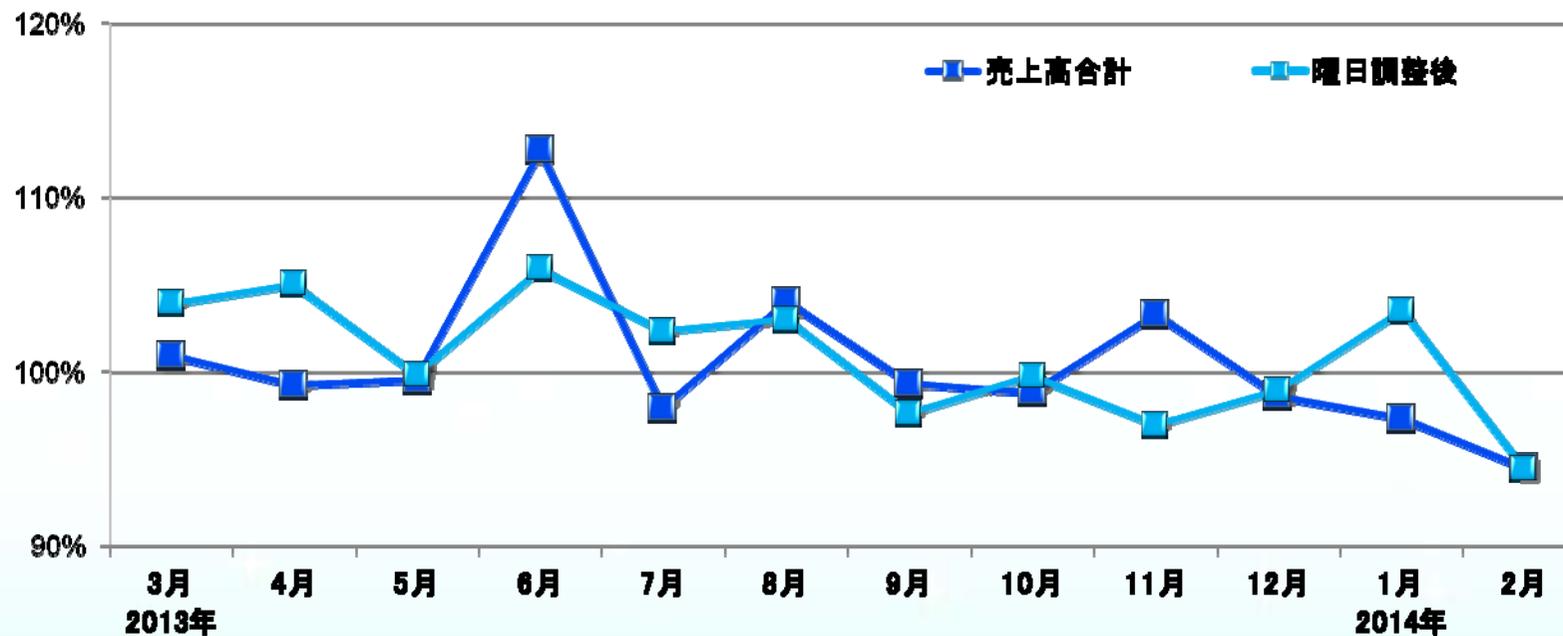
（単位：百万円、％）

	2013/2期 （前期）	2014/2期 （当期）	前期比
売上高	43,729	44,119	+0.9%
売上総利益	6,099	5,400	△11.5%
販管費	2,395	2,322	△3.1%
営業利益	3,703	3,077	△16.9%
営業外損益	68	78	+15.0%
経常利益	3,772	3,156	△16.3%
税引前当期純利益	3,201	2,778	△13.2%
当期純利益	1,357	1,361	+0.3%

※ 2013/2期より、決算日を2月、5月、8月、11月の各20日から、各月末へ変更した。
よって2013/2期は、2012/2/21～2013/2/28が決算期間となる。

既存店売上高の月次推移(国内)

1Q~2Q	2013/3月	4月	5月	6月	7月	8月	上半期	
売上高合計	100.9%	99.2%	99.5%	112.7%	97.9%	104.0%	103.6%	
曜日調整後	103.9%	105.0%	99.8%	105.9%	102.3%	103.0%	103.2%	
3Q~4Q	9月	10月	11月	12月	2014/1月	2月	下半期	通期
売上高合計	99.3%	98.8%	103.3%	98.6%	97.3%	94.5%	98.6%	100.9%
曜日調整後	97.6%	99.7%	96.9%	98.9%	103.5%	94.4%	98.8%	101.1%



※ 当期の既存店売上高は、前期の同じ期間（各月の月初から月末まで）と比較した修正後既存同日比

会計上の売上高詳細(国内)

2014年2月期 (2013年3月1日*~2014年2月28日*)

(単位:百万円、%)

	2014年2月期		前年 同期比*1	既存店 伸び率*2
	実績	構成比		
遊戯機械	32,756	74.3%	97.8%	99.6%
商品(物販)	11,170	25.3%	110.8%	112.8%
委託	133	0.3%	—	—
遊技施設関係合計	44,060	99.9%	100.8%	101.1%
その他	58	0.1%	—	—
売上高合計	44,119	100.0%	100.9%	101.1%

*1: 前年同期比は、2013年3月1日~2014年2月28日までの期間と、2012年2月21日~2013年2月28日までの期間を比較した数値(決算日変更に伴うもの)。

*2: 既存店伸び率は、3月1日~翌年2月28日までの同じ期間において、2012年と2013年を比較した数値(決算日変更の影響を取り除いたもの)。

グループ別売上動向(国内)

(単位: %)

2014年2月期	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	売上高 構成比	既存比 [※]						
時間制遊具グループ [°]	3.9	93.0	4.3	92.9	4.2	95.6	4.0	91.8
体感グループ [°]	9.1	105.6	9.3	108.5	9.3	104.4	9.0	100.2
カードグループ [°]	24.2	125.6	22.8	120.5	23.4	110.1	22.0	99.3
メダルグループ [°]	25.6	96.9	26.2	100.9	25.8	99.2	25.3	97.1
プライズグループ [°]	29.6	95.6	30.5	97.9	30.5	95.5	33.1	95.4
シールグループ [°]	6.1	102.9	5.3	106.9	5.1	99.9	5.0	96.8
その他物販	1.5	79.4	1.5	91.7	1.6	85.5	1.6	94.3
売上高合計	100.0	102.8	100.0	104.3	100.0	100.4	100.0	97.0

※ 前期の同じ期間(各四半期の月初から月末まで)と比較した修正後既存同日比。

四半期毎の収益の推移(国内)

(単位:百万円、%)

2014年2月期	第1四半期 会計期間実績	増減率 (%)	第2四半期 会計期間実績	増減率 (%)	第3四半期 会計期間実績	増減率 (%)	第4四半期 会計期間実績	増減率 (%)
売上高	10,952	+4.5	12,063	+10.0	10,006	△1.0	11,097	△8.9
売上原価	9,887	+7.3	10,076	+8.1	9,190	+4.0	9,565	△6.8
売上総利益	1,064	△15.4	1,988	+20.5	816	△35.8	1,531	△20.2
販管費	599	△1.9	590	+0.9	591	+1.6	541	△12.2
営業利益	465	△28.1	1,397	+31.3	224	△67.4	990	△24.0
営業外損益	25	—	△24	—	82	—	△5	—
経常利益	491	△25.2	1,373	+28.2	306	△56.2	985	△26.7
特別損益	17	—	△137	—	△35	—	△223	—
税引前利益	508	△22.3	1,236	+17.6	271	△61.2	761	△3.9
法人税等	234	—	580	—	180	—	420	—
四半期純利益	274	△16.2	655	+17.0	91	△73.2	341	+164.9

国内貸借対照表(資産の部)

2014年2月期末(2014年2月28日時点)

(単位:百万円、%)

資産の部	2013/2期		2014/2期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	12,464	48.3%	9,658	36.0%	△2,805
現金及び預金	4,438	17.2%	1,895	7.1%	△2,543
たな卸資産	854	3.3%	996	3.7%	+141
関係会社寄託金	6,000	23.2%	6,000	22.4%	0
短期繰延税金資産	631	2.4%	335	1.3%	△295
その他流動資産	539	2.1%	431	1.6%	△107
固定資産	13,357	51.7%	17,140	64.0%	+3,782
有形固定資産	7,311	28.3%	8,563	32.0%	+1,252
無形固定資産	752	2.9%	523	2.0%	△228
投資その他の資産	5,294	20.5%	8,052	30.1%	+2,758
資産合計	25,822	100.0%	26,799	100.0%	+976

国内貸借対照表(負債・純資産の部)

2014年2月期末(2014年2月28日時点)

(単位:百万円、%)

負債・純資産の部	2013/2期		2014/2期 第3四半期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動負債	6,042	23.4%	6,436	24.0%	+394
買入債務	1,246	4.8%	941	3.5%	△305
設備支払手形	1,559	6.0%	1,867	7.0%	+308
その他流動負債	3,236	12.5%	3,627	13.5%	+391
固定負債	209	0.8%	213	0.8%	+3
純資産	19,569	75.8%	20,148	75.2%	+578
株主資本	19,517	75.6%	20,067	74.9%	+550
うち自己株式	△66	△0.3%	△57	△0.2%	+9
新株予約権	43	0.2%	66	0.3%	+22
負債・純資産合計	25,822	100.0%	26,799	100.0%	+976

モーリーファンタジーを世界に!!



13年10月に全世界の屋号統一を完了し
ストアブランディングを開始

全世界で400店舗を達成



2013年11月に海外・国内で
400店舗を達成!!

◇400店舗達成記念として、
記念イベント「お仕事体験子どもスタッフ」を開催。
全世界で315店舗603名が参加!

「子供スタッフ」実施の様子



当社オリジナル遊具と海外調達遊具の拡大



◇遊戯機械の海外調達は
今後も拡大予定

◇オリジナル遊具の拡大による
差別化強化



共同仕入によるコスト削減

<遊戯機械>



<プライズ>



◇ファンフィールド社(ダイエーグループ)との共同仕入によるコスト削減

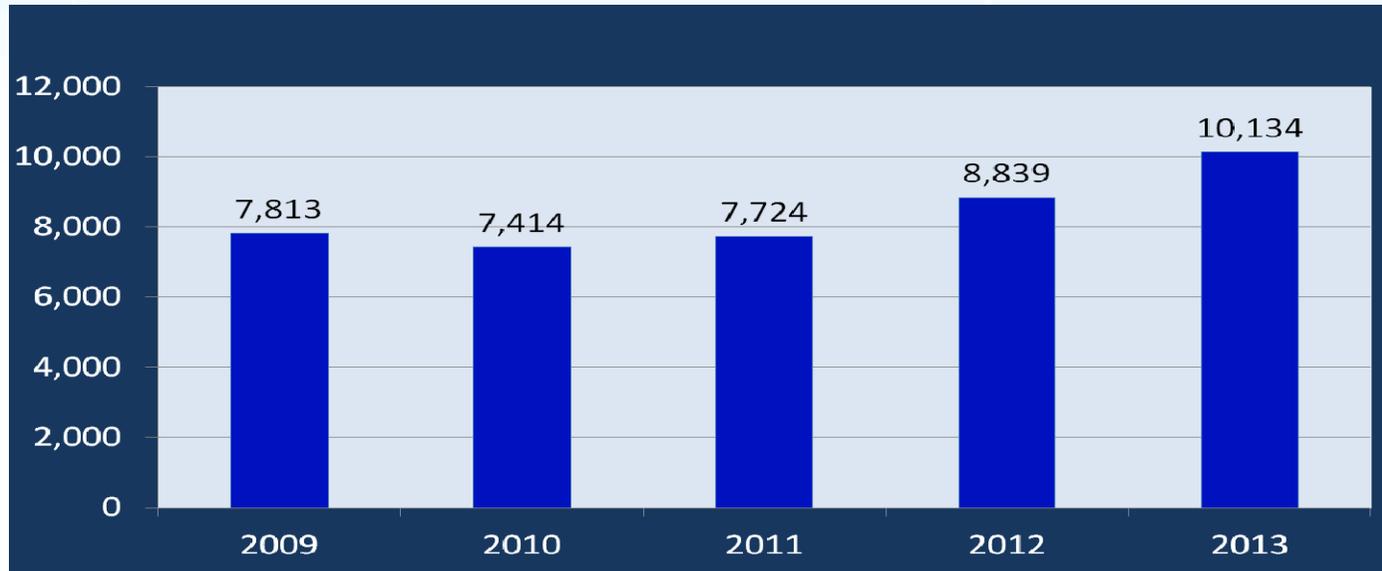


株式会社イオンファンタジー

カードゲーム拡充による集客力の向上

当社カードゲーム売上推移

<単位:百万円>



2014年2月期 海外事業概要

Aeon
Fantasy

株式会社イオンファンタジー

海外への出店状況(2014年2月末現在)

中国における出店状況



中国店舗数⇒41店

ASEAN地域における出店状況

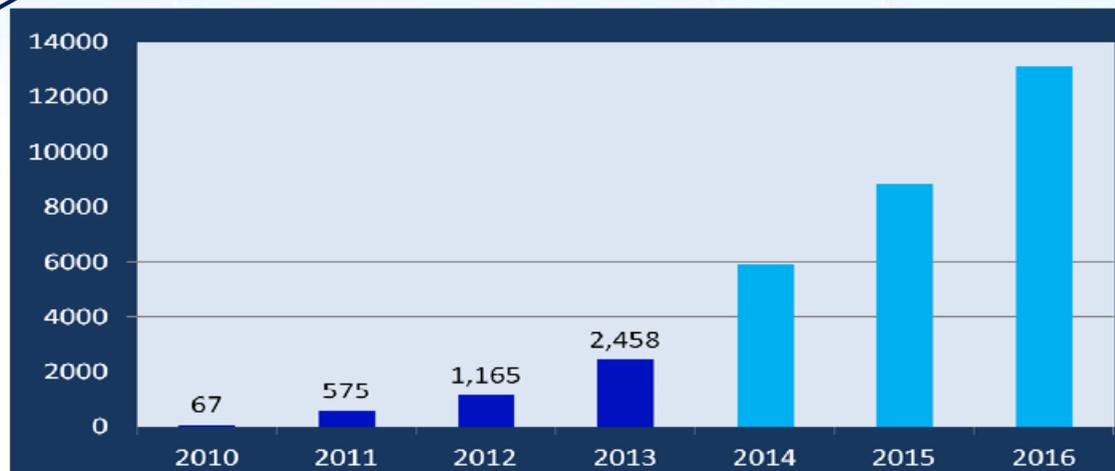


アセアン店舗数⇒59店

海外事業の業績

＜海外事業業績の推移＞

＜単位：百万円＞



＜海外事業業績＞

※海外の2014～2016は予定

		中国	マレーシア	タイ	海外合計	国内
売上高	合計	1,084	1,175	197	2,458	44,083
	既存店	325	762	-	1,087	40,855
店舗利益	合計	△46	180	△2	132	5,400
	既存店	76	208	-	284	6,035
	既存店店舗利益率	23.4	27.3	-	26.1	14.8

＜中国＞ブランド認知度の向上と新規出店の拡大

今期25店舗の新規出店。
「モーリーファンタジー中山興中広場店」の
出店時点ですべて世界で400店舗を達成！



＜莫莉幻想中山興中広場店＞



＜莫莉幻想深圳绿景佐岭香颂店＞



＜莫莉幻想北京金隅万科城店＞



＜莫莉幻想惠阳永旺店＞

<マレーシア> 東マレーシア(ボルネオ島)に初進出!

今期は16店舗の新規出店。内2店舗は東マレーシア地域にエリア拡大

<モーリーファンタジーサマーモール店>



<モーリーファンタジーシティーワン店>



<タイ>「Kidzooona」(キッズーナ)業態の拡大

今期は11店舗を新規出店

「Mollyfantasy」業態と「Kidzooona」業態の併設店舗を展開し、人気を博している。



<ザモール・ナムウォンワン店>



<ベトナム>FC第1号店を新規出店！



2014年1月11日にホーチミン市「イオンモール
タンフーセラドン」内にFC第1号店をオープン！

<モーリーファンタジータンフーセラドン店>



2015年2月期 連結業績予想

Aeon
Fantasy

株式会社イオンファンタジー

2015年2月期の連結業績予想

2015年2月期連結（2014年3月1日～2015年2月28日）

（単位：百万円、％）

	2014/2期 実績	2015/2期 予想	前期比(%)
売上高	46,541	50,000	+7.4
営業利益	2,526	3,000	+18.3
経常利益	2,635	3,000	+13.4
当期純利益	1,107	1,400	+25.3
1株当たり当期純利益(円)	61.06	77.18	-
1株当たり配当金(円)	30.00	30.00	-

連結業績予想の前提

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	国内	海外
売上高	45,000 (前期44,119)	5,000 (前期2,458)
営業利益	3,400 (前期3,077)	△400 (前期△541)

	国内	海外
設備投資	6,000	4,200
減価償却	6,100	
既存店伸び率	101%(税込) ※税抜98.5%	中国:115% マレーシア:100% タイ:108%

連結業績予想の前提

2014年新規出店

	新規出店	累計
日本	12	333
中国	40	75
マレーシア	15	58
タイ	10	23
その他	3	3
合計	80	492

連結業績予想の前提

消費税対応

(単位:百万円)

2014年度当社の影響額 (4月以降8%増税)	860
----------------------------	-----



対策額 合計 (以下はその主な内訳)	880
景品・カード原価引き下げ	127
景品ペイアウトの適切なコントロール	108
家賃引下げ	100
購入機械の海外シフト	84
清掃・照明費・警備費削減	69

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。